



「第3回 市民公開講座」

心臓病を知る・予防する・治療する！



開催案内

日時：平成27年10月4日（日）
9：00～12：00

受付：8：30～（中ホール前）

対象者：心臓病の治療に関心のある方

参加費：無料（定員200名）

事前受付有（先着順）*メールでの受付のみ

（お名前／フルネーム、所属、参加人数）

受付期間：9月1日～9月30日

場所：つくば国際会議場2階中ホール（講演）
：202号室（AED講習会／機器展示）

*会場駐車場（裏面）をご利用の方には、駐車券をお渡しいたします。受付でお申し出ください。

お問合せ先

筑波大学附属病院 循環器内科

E-mail：Heart2@md.tsukuba.ac.jp

プログラム

司会：縮 恭一（筑波大学附属病院 医療機器管理センター）
梅津 努（筑波大学附属病院 看護部）

9：00～10：00

「市民の皆さまが突然死を救う AED を学ぶ！」



*202号室で一般の方を対象に AED の講習会と不整脈治療に関わる機器展示を行っております。

10：00【開会挨拶】（中ホール）安島 良輝子
（筑波大学附属病院 看護部）

10：00～10：20

【講演1】「知っていますか？茨城県の心臓病」
青沼 和隆先生
（筑波大学医学医療系 循環器内科教授）

10：20～10：40

【講演2】「心臓病を予防する！運動療法と心臓リハビリテーション」
小池 朗先生
（筑波大学医学医療系 医療科学教授）

10：40～11：10

【講演3】「心臓病を治療する！動脈硬化と心臓発作」
佐藤 明先生
（筑波大学医学医療系 循環器内科准教授）

11：10～11：40

【講演4】「不整脈を治療する！知っている事で救われる不整脈」
黒木 健志先生
（筑波大学附属病院 病院講師）

11：40 質疑応答・アンケート記入

11：55【閉会挨拶】 坂元 雄介
（筑波大学附属病院 医療機器管理センター）



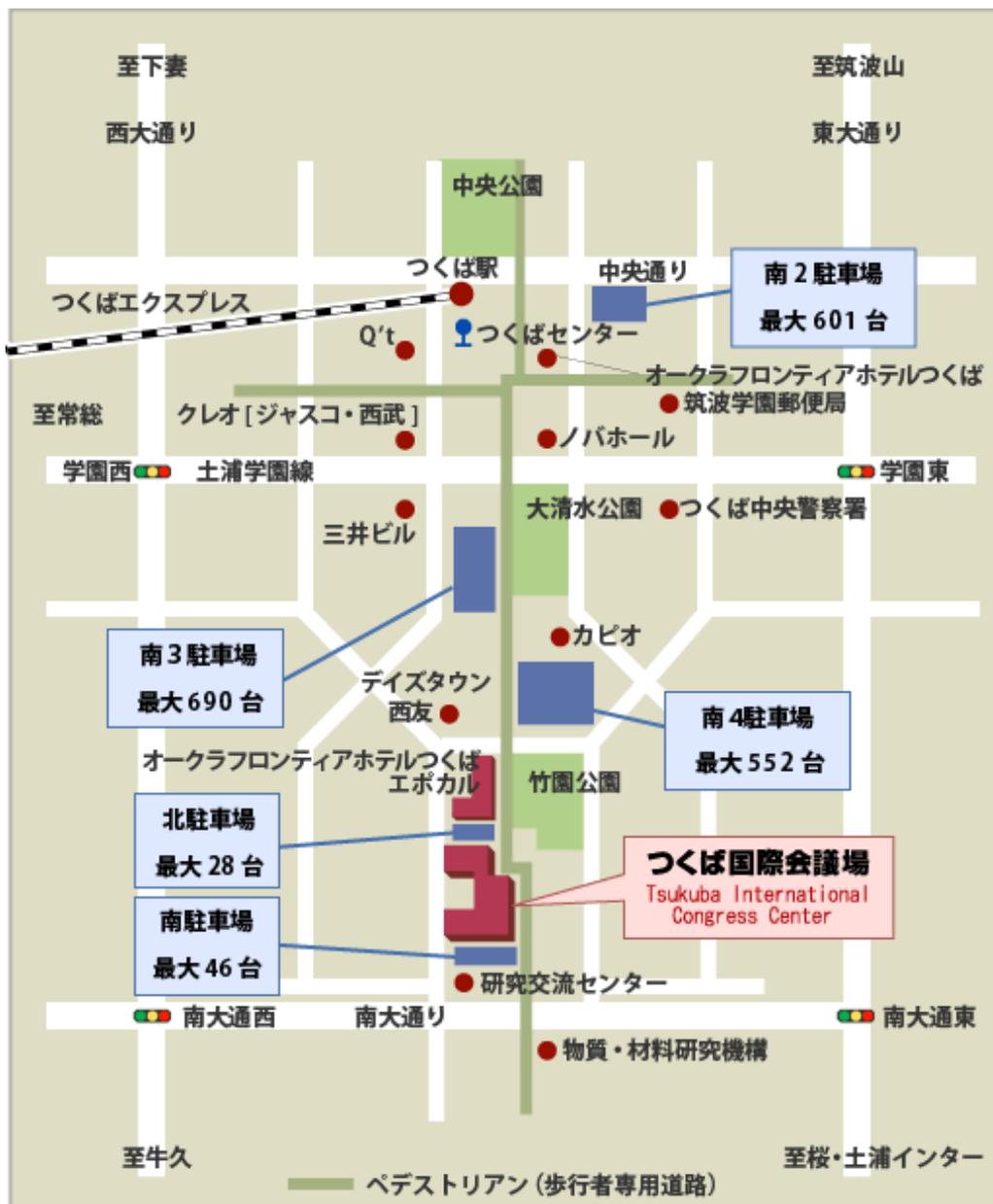
主催者から ～突然の事態に対応するために～

“不整脈”には、生命に危険を及ぼす重篤なものから身体に全く悪影響のないもの、動悸などの症状のため日常生活に差し支えるものから全く症状がないものまで様々です。これら様々な不整脈の治療法は、重症度や症状の程度によって決められます。重篤の不整脈には心室細動と呼ばれる不整脈があり、毎日180人を超える方が心臓突然死で亡くなっています。突然の心停止に陥った人を救うには、現場に居合わせた市民が素早く AED（自動体外式除細動器）を使って電気ショックを与えることがカギです。そこで、今回のテーマを「心臓突然死への挑戦！」とし、実際の生活の中で遭遇するかもしれない不整脈への対応を学びます。不整脈の症状についてもわかりやすい内容のお話をしたいと考えておりますので、是非、この機会をご利用いただき奮ってご参加下さい。秋の日に、一緒に不整脈について学べることを楽しみにしております。



会場周辺地図・駐車場のご案内

※案内に指定されている駐車場に止めた方は無料駐車券を配布いたします。



つくば駅 A3 出口を出て、バスロータリーに沿って右に進み、階段を上り、遊歩道を直進およそ 800m。